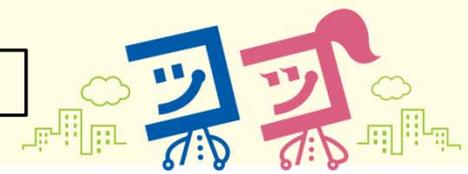


LINEをプラットフォームとした情報提供開始

販売用資料



「大和住銀 先進国債ファンド（リスク抑制型）【愛称：未来のコツ】」はLINEでも情報提供を行っています。

（アカウント名：未来のコツ ID：@mirainokotsu）

友だち登録をすることで任意の期間での運用成績の分析、基準価額・純資産総額の推移を把握できます。また、臨時レポートやマーケットレポート、運用報告動画等もご確認いただけます。

友だち登録の方法

QRコードを読み込む、もしくはLINEの「友だち追加」から「ID検索」でご登録ください。

・QRコードはこちらから



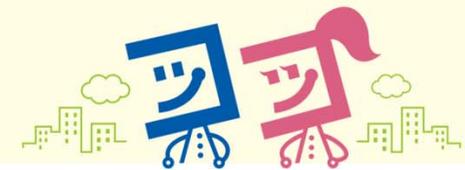
＜サービスのイメージ＞

・「ID検索」はこちらから

未来のコツ

ID：@mirainokotsu





1

投資対象は先進国の国債です

- 主な投資対象は日本、アメリカ、ドイツ、フランス、イギリスなどの先進国の国債です。
- これらの国債の中から為替ヘッジ後で魅力的な債券に投資します。

2

リターンの安定装置として一部為替を活用します

- 先進国の国債への投資に加え、リターンを安定させるために一部為替を活用します。
- 一般的に債券は金利が上昇すると価格が下落しますが、為替相場は金利の高い通貨が高くなる傾向があります。この関係を利用し、為替取引を行うことで金利上昇時には債券価格の下落を一部カバーし、リターンを安定させる効果が期待できます。

3

金融市場が不安定な時は現金等を活用します

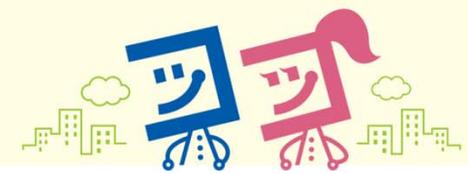
- リスク（値動きの変動幅）を年率2%程度に抑えるため、金融市場が不安定な時は機動的に現金等を活用します。
- これまでのシミュレーションでは、リーマンショック等金融市場が不安定な場合には現金等の比率を高め、大きな価格下落を抑制してきました。

値動き変動幅の目標値

2%程度
(年率)

リスクを日本国債並みの『年率2%程度』に抑えることを目指します。

※市場動向等によっては値動きが年率2%を超える場合もあります。



大和住銀 先進国国債ファンド（リスク抑制型）愛称：未来のコツ

追加型投資信託/内外/債券 ※課税上は株式投資信託として取扱われます。

投資リスク

- 当ファンドは、マザーファンドを通じて、実質的に債券など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産は、為替の変動による影響も受けます。したがって、投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。
- お申込みの際には、販売会社からお渡しします最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。

ファンドの費用等

購入時手数料：購入価額に対して**上限1.08%（税抜1.0%）**

信託財産留保額：ありません。

運用管理費用（信託報酬）：純資産総額に対して**年率0.5184%（税抜0.48%）**

その他の費用・手数料：財務諸表の監査に要する費用、有価証券売買時の売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用等は信託財産から支払われます。

※上記の手数料等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、表示することができません。

お申込みの際は最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずご覧ください。

設定・運用

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

商号等	大和住銀投信投資顧問株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第353号
加入協会	一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

大和住銀投信投資顧問ではインターネットによりファンドのご案内、運用実績、お取扱いの販売会社等の情報提供を行っております。

<https://www.daiwasbi.co.jp/>

■当資料は、大和住銀投信投資顧問が作成した販売用資料です。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

（2018年9月作成）